



市民病院
☎ 66・2200

「おっぱいの不思議」

出産後のおっぱいは、日々劇的に変化をするのをご存知ですか？
産後0～2日目は、乳汁を作り出す準備状態で、個人差はありますが乳汁生成はわずかです。産後3～4日目になると、乳汁生成のために血液・リンパ液が充満しておっぱい全体に張りや熱感が出てきます。この時期は、赤ちゃんが適切に乳汁を飲めていない、または赤ちゃんに与えることができない場合、カチカチの岩が胸の上に乗っているような状態になることもあります。このような時は、赤ちゃんにおっぱいを吸ってもらったことが大切です。たくさん吸ってもらうことで、8日目くらいには乳汁分泌量が増えて張りも治まってくる。その後は、日にちの経過とともにおっぱいの張りは落ち着き、赤ちゃんが乳汁を飲みとった量の乳汁が作られるというように変化します。

「病棟でのサポート」

入院期間中は、まさにこの神秘的なおっぱいの変化の時期になります。赤ちゃんが母乳を飲むように、市民病院産婦人科では、お産直後から分娩台の上で赤ちゃんを抱っこし、おっぱいを吸わせる事を行っています。また本格的に授乳が始まると、一人ひとりに合わせた吸わせ方や搾乳、セルフマッサージの方法などの指導や乳房マッサージも行っています。最近では、できるだけ痛みが少なく、赤ちゃんが吸っているようなマッサージ法も取り入れ、お母さんの心と体の両面に寄り添えるように支援しています。



市民病院祭

～予防・医療・在宅・介護を繋ぐ～

皆さんに楽しんでもらえる企画を用意しています。家族、友人をお誘い合わせの上お越しください。

とき 10月6日(土)

午後1時～4時

ところ 市民病院1階

ホスピタルモール ほか

内容 ステージショー(演奏)
体験ブース(手洗いチェック、足指運動、手術体験、調剤体験、呼吸器訓練、はみがき体験、など)被災地応援物産展、縁日、飲食物の販売 など



医療機関の使い分け

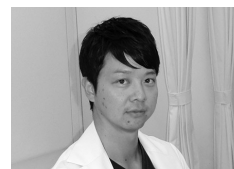
かかりつけ医を持ちましょう

先生に聞いてみた!



インタビューボタン

第18回 消化器科 医師 管野琢也



Q 先生の出身は? A 岐阜です。

Q 先生が消化器科の医師を志した理由は?

A 内視鏡の奥深さ、体内の大半の臓器が診られる所です。

Q 蒲郡市の印象は? A 海が近い、景色が良い。

Q 胆石があるとどのような症状が起こりますか?

A 胆石発作といい、右側の一番下の肋骨下に痛みが出ます。痛みは食後に多いです。

Q 胆石はどのようにして見つかりますか? また、役立つ検査は?

A 検診での指摘が多いです。腹部エコーが最も良い検査です。

Q 痛みがなくても胆石の手術として胆のうを切除するほうがよいですか?

A 基本的には無症状の胆石は手術しないで経過観察となります。

Q 胆石の手術をした後に気をつけることは?

A 手術後の長期的なフォローは必要ないですが、1～2カ月の間、軟便がみられることがあります。一般的に胆のうを切除しても、生活に大きな支障はありません。

Q 先生の健康管理法は?

A シムに行くことと、夜10時以降に食べないこと。

Q 患者さんや地域の方々にひとこと!

A 苦痛の少ない内視鏡検査を目指します。よろしくお願いします。

次回は外科の先生です